



横浜銀行 上海支店(香港駐在員事務所)

週間トピックス(2023.2.20~2023.3.3)

電話(上海)86-21-6877-6800 (香港)852-2523-6041

<トピックス>

(1) 中国GDP、世界第2位を堅持

■中国国家统计局が2月28日付で発表した「2022年国民经济社会发展统计公报(以下、公报)」によると、中国は2022年に新发展レイアウトの構築を加速し、質の高い発展の促進に注力しながら、マクロコントロールを強め、新型コロナウイルス流行など予想を上回る事態に対応し、経済成長を維持したと総括した。イノベーション主導の発展を推進し、改革开放を着実に進め、雇用と物価がおおむね安定し、食糧、エネルギー安全保障、国民生活が有効的に守られたとしている。

■公报によれば、2022年の国内総生産(以下、GDP)の速報値は、前年比3.0%増の121兆207億人民元(@20円、約2400兆円)となった。中国の経済規模は過去3年間で持続的に成長しており、GDPは2020年に100兆人民元(同、約2000兆円)、2021年は110兆人民元(同、約2200兆円)と推移し、2022年は120兆人民元(同、2400兆円)の大台に乗せた。中国の経済規模は18兆米ドル(@136円、約2450兆円)に達し、世界第2位を維持している。

(2) 低迷続く中国スマートフォン市場、回復の兆し

■中国のスマートフォン(以下、スマホ)市場は近年低迷が続いており、半導体・ディスプレイ市場調査会社(以下、同調査会社)によると、中国の2022年スマホ販売台数は前年比19%減の約2億5500万台となり、8年ぶりに3億台を割り込んだ。スマホの買い替えサイクルが長期化していることに加え、新型コロナウイルスの蔓延による景気低迷の影響も受けていた。

■一方、足元の販売は好調に推移している。メーカー各社が多くの新機種を市場投入していることや、新型コロナウイルス蔓延の収束による消費回復もスマホ市場の回復を助けている。また、一部の国内メーカーが経営リソースを海外市場から国内市場に振り向けていることも好調の要因となっている。

- なかでも、ハイエンドの旗艦モデル機種とコストパフォーマンスに優れるハイスペック機種、折り畳みスマホ製品が中心となり、スマホ市場を押し上げるとみられている。特に折り畳みスマホ市場の成長性は高く、同調査会社によると中国の2022年の折り畳みスマホ販売は前年比2.4倍の約280万台となっている。

(3) 中国の住宅市場、大都市は今年第2四半期に底打ちか

- 中国シンクタンク(以下、同シンクタンク)は2月17日、住宅市場に関する報告を発表し、中国の住宅販売および住宅価格は今年後半に上昇へ転じると見通した。なかでも大都市の住宅価格は第2四半期に底打ちし、例年住宅販売が好調となる9月および10月に販売が拡大する可能性があると予測している。
- 市場を押し上げるおもな原動力は、政府による住宅購入支援策の強化が挙げられる。同シンクタンクによると、住宅ローンの金利は現在歴史的に低い状態であり、今後も小幅に下落する可能性があるほか、地方政府も住宅購入を促進するための政策を今後より多く打ち出すとみられている。
- 実際に住宅価格は上昇の兆しが出ており、中国国家统计局が2月16日に発表した全国70都市の2023年1月新築住宅(低・中所得者向け住宅「保障性住宅」を除く販売用住宅)価格は、36都市が前月比で上昇した。上昇都市が過半に達するのは2021年8月以来17か月ぶりとなった。

(4) 【香港】科技园、外国人材の誘致強化

- 香港政府系ハイテク工業団地「香港科学園(以下、サイエンスパーク)」を運営する香港科技园(以下、HKSTP)は海外からイノベーション・技術(以下、I&T)人材を誘致するための活動を強化する。香港ではI&T関連ポジションの欠員が拡大しており、これを補うため、サイエンスパークに入居する企業とHKSTPが東南アジアや米国でI&Tに関心を持つ企業・外国人を対象とした交流会や採用イベントを開く。
- サイエンスパークには現在、1200社以上のI&T企業が入居。香港で関連企業が急速な発展を遂げており、企業数は5年前に比べて70%に増えた。雇用人数は同46%増の1万9000人で、このうち1万2000人が研究開発に携わっている。
- HKSTPの黄CEOは「香港を国際的なI&Tセンターとして確立するためには、現在の規模では不十分」と指摘。2030年までに園内のスタートアップ企業数を7,000社、関連人材を10万人に増やすことをめざしている。

■〈相場情報〉

（為替相場）（出所：Thomson Reuters、Close Rate） 2023 年

	2023/2/20	2023/2/21	2023/2/22	2023/2/23	2023/2/24
1USD/CNY	6.8541	6.8700	6.8908	6.9075	6.9545
1USD/JPY	134.23	134.99	134.90	134.70	136.46
1CNY/JPY	19.5645	19.6236	19.5400	19.5396	19.5948
1CNY/HKD	1.1430	1.1418	1.1386	1.1360	1.1286
	2023/2/27	2023/2/28	2023/3/1	2023/3/2	2023/3/3
1USD/CNY	6.9430	6.9325	6.8656	6.9122	6.9048
1USD/JPY	136.20	136.20	136.16	136.76	135.86
1CNY/JPY	19.6163	19.6734	19.8071	19.7757	19.7363
1CNY/HKD	1.1298	1.1322	1.1433	1.1356	1.1367

（株式市場）（出所：Thomson Reuters） 2023 年

	2023/2/20	2023/2/21	2023/2/22	2023/2/23	2023/2/24
上海総合	3,290.34	3,306.52	3,291.15	3,287.48	3,267.16
深圳総合	2,161.66	2,165.77	2,159.82	2,154.73	2,140.65
NY ダウ	–	33,129.59	33,045.09	33,153.91	32,816.92
日経平均	–	27,531.94	27,473.10	27,104.32	27,453.48
	2023/2/27	2023/2/28	2023/3/1	2023/3/2	2023/3/3
上海総合	3,258.03	3,279.61	3,312.35	3,310.65	3,328.39
深圳総合	2,124.88	2,142.08	2,163.82	2,152.64	2,152.13
NY ダウ	32,889.09	32,656.70	32,661.84	33,003.57	33,390.97
日経平均	27,423.96	27,445.56	27,516.53	27,498.87	27,927.47

（人民元基準金利）（出所：中国人民銀行HP）（年利、%）

普通預金	定期預金		貸出(LPR)	
利率	期間	利率	期間	利率
0.35	3ヶ月	1.10	1年	3.65
	6ヶ月	1.30	1年～5年	要相談
	1年	1.50	5年以上	4.30
	2年	2.10		

以上

本レポートは、「亜州ビジネス中国産業データ&レポート」等より当行にて作成したものです。
 本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様ご自身でご判断下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。
 本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
 本レポートのご利用によりお客様がいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
 本レポートはお客様限りでご利用くださいますようお願い致します。